

中国5県の若者の地元定着の促進に向けた取組

県名	項目名
鳥取県	<ul style="list-style-type: none"> ・未来人材育成奨学金助成金 ・鳥取へIJU！アグリスタート研修 ・森のようちえん ・「とっとり歓迎案内所 ウェルカニ」開設 ・長期有償型インターンシップの取組 ・鳥取ふるさと登録
島根県	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生等への取り組み ・大学生等への取り組み
山口県	<ul style="list-style-type: none"> ・地元大学への進学促進 ・県内企業への就職促進 ・ふるさとへの愛着を育む取組を通じた地元定着の促進
広島県	<ul style="list-style-type: none"> ・地元大学への進学 ・地元企業への就職・UIJ ターン就職
岡山県	<ul style="list-style-type: none"> ・県内外での企業説明会や就職面接会を開催 ・産業見本市に高校生を招待 ・小中高生を地方創生の担い手に ・大学生が課題解決に取り組みながら、地域と交流

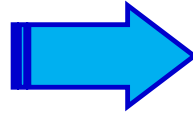
若者の地元定着の促進

鳥取県

H27～31の5年間の移住者目標数

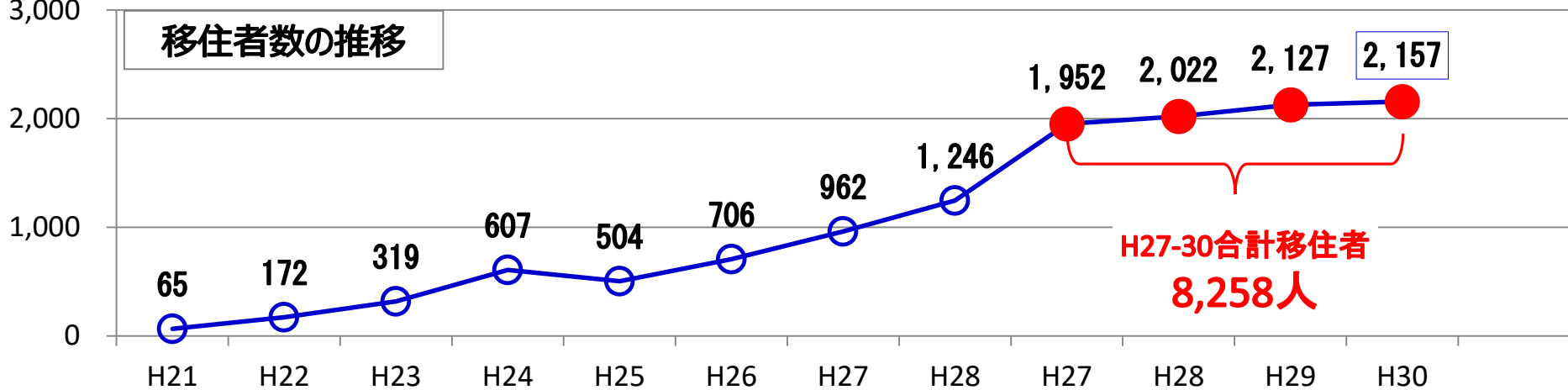
(単位：人)

8,000人⇒1年前倒しで目標達成



新たにR1～4の4年間で移住者

1万人を目標に取り組みスタート



未来人材育成奨学金支援助成金

県内就職する学生・卒業生の**奨学金の返還**を支援



助成対象業種 拡大し応援

- 利用者の声
- 県内就職のきっかけとなった 61%
 - 県内就職に効果があると思う 88%

既に**261**名が就職し県内で活躍中！
(うち180名が県外から) H31年3月末現在(累計)

鳥取へIJU!アグリスタート研修

農業未経験夫婦が、大阪から移住
先進農家で**実践研修**を経て就農



特産 **白ネギ農家**として自立
今や**地域若手農家**の**リーダー**へ

これまで**135**名の研修生
のうち**103**人が県内就農

森のようちえん

四季折々の自然のなかで保育
子育て環境に惹かれ移住者が増加

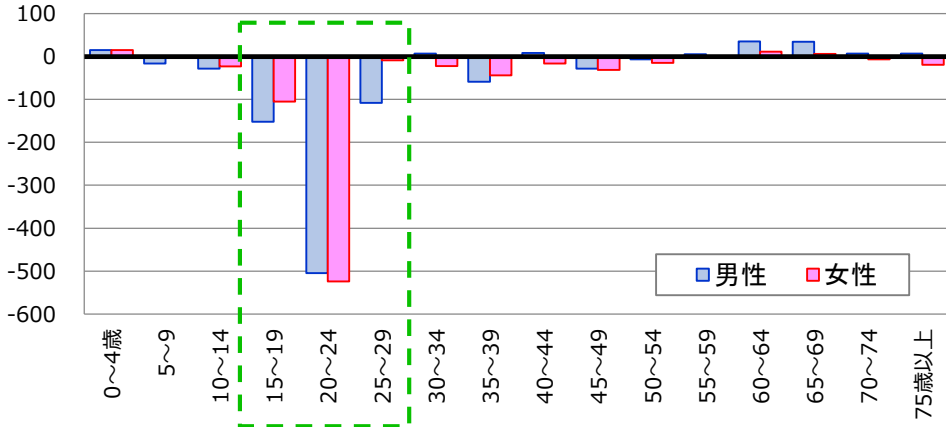


入園児の**3割**が移住者
H31.4.1時点

若者の転出超過に対する対策を強化

- 2019年4月は686人の転入超過で好転の兆しも、
- 2018年通年では1,572人の転出超過
⇒うち**15~29歳は1,403人の転出超過**

男女別・年齢別移動数 (2018)



「とっとり歓迎案内所 ウェルカニ」開設

東京：4/26～ 大阪：4/25～

○ボランティア活動や地域を知る滞在プログラム等、鳥取との多様な関わり方を広く発信し、関係人口の拡大を図る。



長期有償型インターンシップの取組

○全国初！地域協働型で取組む長期有償型インターンシップ

- 原則1ヶ月以上、学習効果の高いプログラム実施
- 学生に賃金を支払い（雇用契約を締結）



H30年度実績

- 参加者**426**名（うち長期8名）
- IS経験者の県内 就職者数 **113**名

- 産学官が連携して行う実践型インターンシップ
- 専任コーディネーターによる実習プログラムの作成支援・充実
- 学生に寄り添った支援

- 実践的かつ充実したインターンシッププログラムを経験。
- 鳥取県で働くイメージを具体化し、県内就職へ！

鳥取ふるさと登録

○アプリでより簡単に就職情報を獲得！

- とっとり就活ナビの活用促進と情報発信を強化
- 移住・就職につながる魅力的なコンテンツを発信
- さらに・・・就活イベント等への参加でポイント付与！

今年度
稼働予定



アプリでユーザー登録



高校生、県内外の大学生等の県内就職促進を図るためには、生徒や学生が県内企業の理解を深め、県内で働く魅力を知ることが不可欠。

高校から大学等卒業までの各段階に応じた取組を実施。

1 高校生等への取組み

高校の校長経験者4名、民間企業出身2名の「人材確保育成コーディネーター」を6名配置。高校や県内外の大学等と連携した事業を企画・実施。

生徒の企業理解促進

- ・ 校内での地域企業交流会
- ・ 企業見学バスツアー
- ・ インターンシップ参加旅費支援



教職員の企業理解促進

- ・ 企業見学会
- ・ 企業との交流会



保護者の企業理解促進

- ・ 学内での保護者向けイベント
- ・ 保護者対象企業見学ツアー
- ・ 保護者、教職員、企業、行政の意見交換会等



2 大学生等への取り組み

1年～2年
幅広く県内産業を知る

県内大学等

- 各大学、高専での経営者・若手社員との定期交流会
- 企業見学ツアー
- 学生による企業情報紙等の作成
- 保護者の企業見学会や保護者への情報提供

県外大学

- 若手社員との交流会
関西、中国地方に加え首都圏でも展開
- 就職支援協定締結大学との連携強化
- 企業・業界見学ツアー

企業見学ツアー

若手社員との交流会（学内）



3年～
体験する

インターンシップフェア

インターンシップ

合同企業説明会

4年
県内就職を目指す

島根県内に就職

帰省旅費など学生負担の軽減

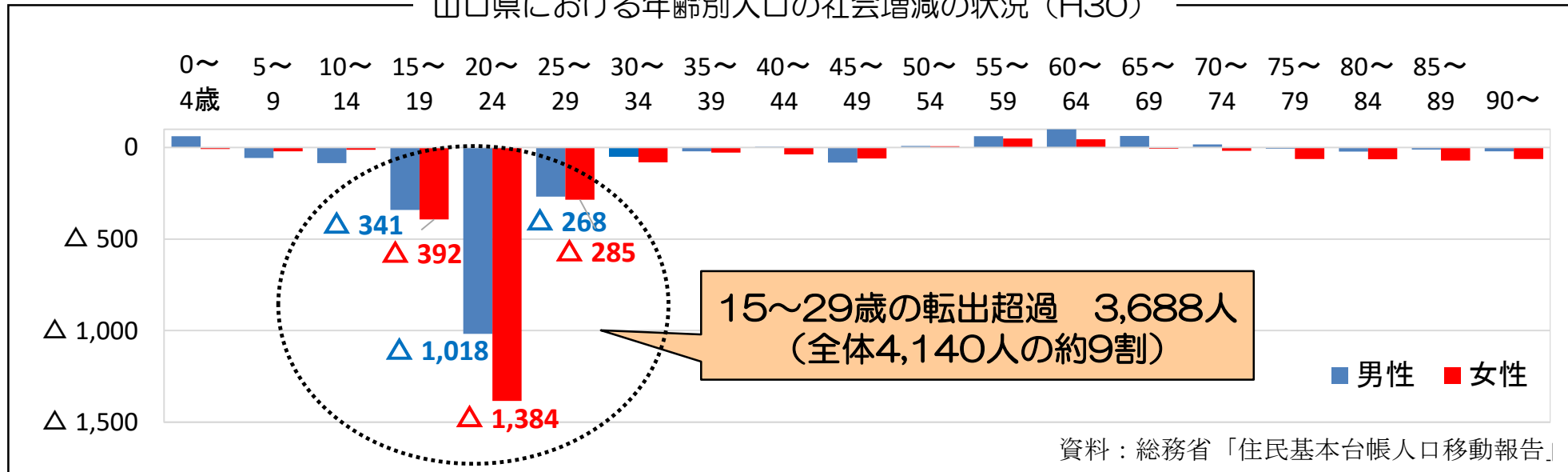
・インターンシップ
旅費の支援

・面接会出席
県外在住学生の旅費支援

現状

- 15歳から29歳の若者の県外への転出が顕著（転出超過全体の約9割）
 - 大学に進学する約7割が県外に進学
 - 県内大学生の約7割が県外で就職
- ▶ 若者の地元定着に対する大きな課題

山口県における年齢別人口の社会増減の状況（H30）



地元就職をしない理由

- 1位 志望する企業がないから (37.6%)
- 2位 都会の方が便利だから (36.6%)

2019マイナビ大学生Uターン・地元就職に関する調査

山口県企業の実力

- 売上100億円以上の企業：約 80社
- 40億円以上の企業：約100社

1 地元大学への進学促進

- ・県内進学ガイドブック・オープンキャンパスマップの作成、配布
- ・県内進学・仕事魅力発信フェアの開催
- ・SNS等による県内大学の魅力発信



2 県内企業への就職促進

- 県内中小企業の魅力発信**
 - ・スマホ向け就職情報アプリによる情報発信
- 県内企業への就職支援**
 - ・インターシップの推進（就業支援員の配置、ガイダンス・フェスタの開催、参加学生への交通費等助成）
 - ・高等学校に就職サポーター等の配置
 - ・「山口きらめき企業の魅力発見フェア」の開催
- 県外学生のUターン就職の支援**
 - ・県外進学者への情報発信
- U J I ターンの促進への支援**
 - ・「やまぐち移住就農促進センター」の設置
 - ・YY! ターンコンシェルジュによる相談段階からの一貫したきめ細かい支援
 - ・やまぐち暮らし支援センターの設置（東京、大阪、山口）



3

ふるさとへの愛着を育む取組を通じた地元定着の促進

小・中学生

- ふるさとの偉人や明治維新ゆかりの地をテーマにした学習**
 - ・維新の志セミナー
- コミュニティ・スクールの仕組みを活用した取組**
 - ・地域と連携した伝統文化学習や祭りなどの地域行事の企画運営への参画

高校生

- 地域人材の育成**
 - ・プロフェッショナル型（専門高校の持つ技術を生かした特産品の開発等の取組）
 - ・やまぐち未来維新塾



大学生等

- ふるさとを愛する若者の育成**
 - ・薩長土肥による青少年交流事業
 - ・ふるさとへの理解を深める県内研修の開催
- 地域が求める人材の育成**
 - ・地元企業等と連携した課題解決型の教育プログラム（PBL）の実施



現状

大学進学に伴う転出数は、毎年、転入数を1,000人以上超える状態



県内外からの入学者数を増やし、転出超過に歯止めをかける取組が必要

取組 ～大学の魅力発信の強化～

情報の発信

○ 大学ポータルサイトの開設(H29～)

入試等の基礎情報のほか、学問分野や取得可能な資格、大学祭の日程等、より充実した大学生活が送れる魅力を発信！



○ 大学ポータルサイト周知用リーフレットの作成・配布

県内高校生(2年生全員)、島根・岡山・山口・愛媛県各県の高校及び県外で開催される大学説明会等で配布

○ 受験用アプリでの周知

多くの高校生が利用する受験用アプリにバナー広告を表示し、大学ポータルサイトへのアクセスを促進

○ 大学説明会にブースを出展

民間事業者が開催する大学説明会に広島県(大学・短期大学情報)のブースを出展し、高校生・教員に対し、本県の大学をPR

県大改革の推進

社会環境の変化に対応できる資質や能力を育むため、次の取組を両輪とする県立広島大学の改革を推進

○ 既存大学の再編

3キャンパスの学部・学科を再編成

○ 新大学の設置

「解のない課題に果敢にチャレンジし、粘り強く新しい時代を切り開いていく人材」を育てる新たな教育モデルを構築

動向リサーチ

反映

○ サイト利用状況の調査

需要にあった情報を発信するために、県外からのサイト利用状況を調査

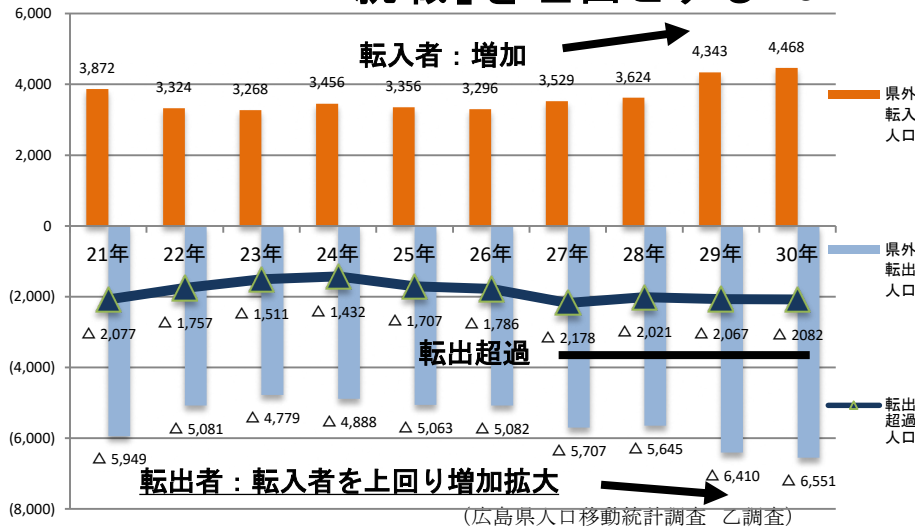
○ 進学動向の調査

進路指導教員等への聞き取り・アンケートにより、県内大学への進学意向調査を実施

反映

現状

「就職」を理由とする20～24歳人口の移動推移（広島県）



- 本県における20～24歳の人口移動の最大要因は「就職」
- 「就職」を理由とする転出超過数は、H27年以降年間2,000人超で推移
- 転出者は転入者を上回り増加拡大

県外大学生等のU I Jターン就職及び県内大学生の地元就職の促進など転入促進・転出抑制の両面からの取組により、若年者人口の転出超過を解消し、本県経済や地域活力の維持・向上を図る。

広島県の取組 ～転出抑制～

- 県内大学との連携により、県内企業を知る機会の提供により地元就職志向層を増やし、インターンシップに誘導することで県内就職者を増加

就活期前 <大学1・2年生>

～地元就職意識の醸成～

- ◆ 業界研究イベント・セミナー（一部新規）
- ◆ 県内学生と県内企業経営者との交流会（新規）
- ◆ 企業見学会（バスツアー）



就活準備・就活期 <大学3・4年生>

～マッチング機会の提供～

- ◆ インターンシップの促進
- ◆ 県内学生と県内企業社員との交流会（新規）



広島県の取組 ～転入促進～

- 就職支援協定大学等との連携により，県内就職情報の入手機会が少ない県外学生へ県内企業や広島の暮らしやすさを知ってもらうことで広島就職志向層を増やし，UIJターン就職者を増加

就活期前 <大学1・2年生>

～UIJターン意識の醸成～

◆サマーワークショップ

- ・ 県外学生の広島企業訪問
- ・ 県内企業社員との交流



就活準備・就活期 <大学3・4年生>

～マッチング機会の提供～

- ◆ 県外学生と県内企業社員との交流会（東京・大阪・岡山）
- ◆ 県事務所での単独企業説明会（東京・大阪）
- ◆ 大学学内での合同企業説明会



広島県の取組 ～情報発信～

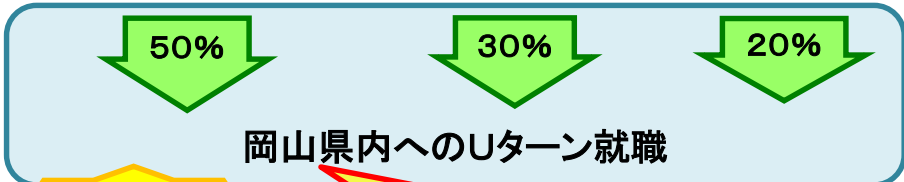
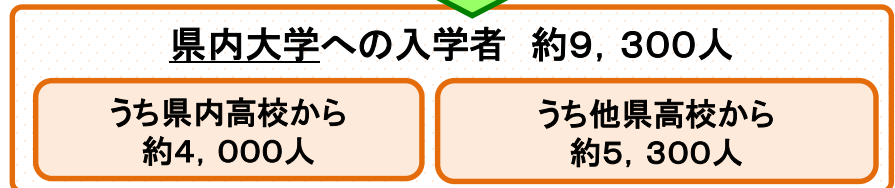
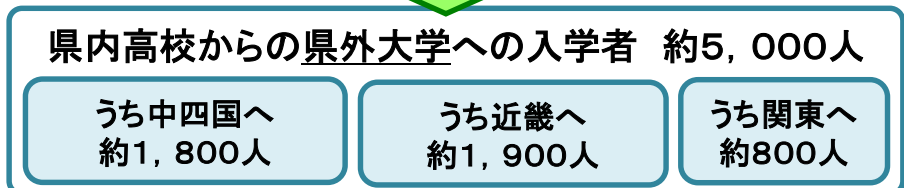
- 県内外の学生に対し，就学期間を通じて県内企業情報や広島の魅力を発信

就活応援サイト「Go!ひろしま」

- ◆ 広島企業情報 ◆ インターンシップ情報 ◆ 説明会・就活イベント情報 ◆ ひろしま暮らしの魅力情報 など

- メルマガ（月1～2回程度）：登録学生に最新のひろしま就職情報やイベント情報などを配信中





Uターン就職率が低い

県外学生のIUターン就職を促進

県内就職が少ない

県内学生の県内就職を促進

県内外での企業説明会や就職面接会を開催

■ 晴れの国おかやま！JUターン就職応援事業

- ・大学コンソーシアム岡山と連携して合同企業説明会を開催
- ・東京・大阪等での県内企業との交流会の開催
- ・東京・大阪での就職面接会の開催
- ・大学生Uターン就職ナビゲーターの配置
- ・大学生等の保護者向けセミナー
- ・オンライン採用面接促進セミナー



■ 新規卒者等合同就職面接会開催事業

- ・新規卒者等を対象に、労働局等と共催で就職面接会を開催

■ ふるさと岡山就職支援事業

- ・岡山魅力再発見事業(企業見学バスツアー)
- ・県内企業魅力PR事業(インターンシップ)
- ・就職準備資金応援事業
- ・中小企業Uターン就職促進奨学金返還支援事業
- ・女性就職応援事業、若者の職場定着促進事業
- ・「おかやま業界地図」作成事業

■ 大学との就職支援協定の締結

- ・県外大学との就職支援協定を締結(関東10、近畿13)
- ・県内就職情報の学生への周知、学内就職説明会への県内企業の参加等

産業見本市に高校生を招待

■産業見本市（OTEX）へ高校生を招待

- ・ 県内企業の技術力アピール及び販路拡大等を目的として、産業見本市（OTEX）を開催
- ・ 併せて、県内の工業系高校の生徒を中心に会場に招待
- ・ 高校生は、事前に企業研究等を行い、興味のある展示ブースを意欲的に訪問



小中高生を地方創生の担い手に

■おかやま創生 小中学校パワーアップ事業

- ・ 小中学校が子どもの育成像を共有した上で、地域と連携し、地域の魅力づくりを行う取組を通じて、地域への愛着や地元貢献意識を醸成

■「おかやまで輝こう」プロジェクト事業

- ・ 中高生が地域と連携して課題解決に挑戦
- ・ 高校が地域を担う人材の育成や地域の活性化に貢献



大学生が課題解決に取り組みながら、地域と交流

■大学生によるおかやま元気！集落での研究・交流の推進

- ・ おかやま元気！集落における各種課題の解決に、地域と交流しながら取り組む大学の研究室等の活動を支援

